

4 区内全域への波及効果

4-1. オリンピック・パラリンピックを契機としたまちづくりの考え方

江東湾岸エリアのまちづくりについて掲げた「10の視点とその方針」の実現により、江東湾岸エリアには以下のまちづくりの効果が期待できます。

想定される効果

- 交通インフラ等の整備による利便性・回遊性の向上
- 観光施策の推進や情報発信等による区内外からの観光客の増加
- 地区の特性を生かしたまちづくりの推進
- 性別・年齢・障害の有無に関わらず、多様な区民や来訪者の相互交流による、新たな文化・新たな魅力の創造
- 低炭素社会づくりの推進
- スポーツ環境の向上と区民のスポーツに対する気運の醸成

江東区は、オリンピック・パラリンピックまちづくりによる効果を、江東湾岸エリアだけでなく、区内全域へと広げていくため、深川・城東エリアについても「10の視点とその方針」の考え方を継承し、まちづくりを進めていきます。

なお、江東湾岸エリアと深川・城東エリアを結ぶ南北都市軸は、地下鉄8号線（豊洲～住吉間）延伸によって強固な都市骨格となるため、江東区はその実現に向けても取り組んでいきます。

オリンピック・パラリンピックレガシーを南北都市軸の強化により区内全域に展開

江東湾岸エリアのまちづくりの効果を深川・城東エリアにも波及させ、区内全域にオリンピック・パラリンピックレガシーを浸透させていきます。

そのため、地下鉄8号線（豊洲～住吉間）の延伸や、区内南北や各地を結ぶ路線バスの充実、水上交通ネットワークの強化等を行い、本区内の回遊性を向上させるとともに、適切な土地利用や必要な都市機能を導入して区内全域でバランスのとれたまちづくりを推進します。

これにより、区民の南北方向の移動が活発となり、今後増加する江東湾岸エリアへの来訪者を深川・城東エリアの観光名所へ誘導することができ、区内経済が活性化します。更にオリンピック・パラリンピック会場では、国内外のトップアスリートの競技を体感し、また、自らも同じ会場で運動することにより、江東区スポーツ推進計画の基本理念にある、区民の誰もが身近な地域で「いつでも、どこでも、いつまでも」スポーツに親しめる環境づくりに寄与し、スポーツに対する気運を醸成します。

江東区スポーツ推進計画

基本理念 : 『区民の誰もが、身近な地域で「いつでも、どこでも、いつまでも」スポーツに親しめる環境を充実させ、2020年東京オリンピック・パラリンピックの中心地として、誇りあるスポーツ環境を創造します。』

キャッチフレーズ: 『「元気な未来へ」 Sports Garden 江東! 』

南北都市軸を強化する3つのポイント

運河や河川を活用した舟運等の水上交通ネットワークの強化

地下鉄8号線（豊洲～住吉間）延伸の実現による、南北交通の強化

区内南北や各地を結ぶ路線バスの充実

※ 地下鉄8号線（豊洲～住吉間）延伸の実現までの暫定期間については、路線バスの充実や水上交通ネットワークの強化等による交通利便性の確保を目指します。



南北都市軸強化のイメージ

4-2. 深川・城東エリアへの波及効果の活用

江東湾岸エリアのまちづくりによる効果を広げていくための取り組み

深川・城東エリアでは10の視点に基づき、下記に例示する「取り組み」の実施案を推進することで、江東湾岸エリアのまちづくりによる効果を区内全域へ波及させていきます。

歴史資源・地域資源を生かしたまちづくりを推進します

【実施案】

- 地区計画、江東区都市景観条例等を活用した歴史資源周辺の街並み整備
- 交通結節点と歴史資源を結ぶ動線整備
- 歴史資源と水辺を結ぶ動線整備
- 商店街を巡るショッピングツアーの企画立案



歴史資源周辺の街並み整備

水辺とみどりを結び、回遊を促進します

【実施案】

- 水上交通ネットワークの整備
(水上バスステーション、水陸両用バススロープ整備)
- エコロジカルネットワークの形成
- 親水公園の活用と回遊性の向上



親水公園

下町のにぎわいと文化を発信する機能を高めます

【実施案】

- 歴史文化を伝える既存施設の情報発信
- 特色ある店舗誘致による商店街の活性化



砂町銀座商店街

地域の周遊観光を支える機能の充実を推進します

【実施案】

- フリー Wi-Fi の整備
- 交通結節点等におけるデジタルサイネージや観光案内所の設置等による情報発信・受入体制の強化
- カウントダウンパネルの設置
- 誰もが利用できる宿泊・滞在機能の拡充
- 区内各地区・江東湾岸エリアを結ぶバス路線の充実とバスターミナル整備
- 観光バスルートの誘致
- コミュニティサイクル導入推進
- 民間施設への宗教向けの集会施設（礼拝室等）の設置誘導



デジタルサイネージ

江東湾岸エリアの10の視点のうち、「■みどり」「■景観」「■防災」「■スポーツ・レクリエーション」「■ユニバーサルデザイン」の視点におけるまちづくりは、区内全域で重点的に推進するものとします。

商業・業務の集積を支える駅周辺の都市機能の強化を進めます

【実施案】

- 結節点となる鉄道駅周辺の土地利用の健全な高度化
- 商業施設等の立地誘導による生活利便性の向上・充実
- 誰もが利用できる宿泊・滞在機能の拡充
- 商店街との連携による商業活性化



駅周辺の拠点整備

地下鉄8号線（豊洲～住吉間）の延伸をはじめとする区の南北・東西を結ぶ交通ネットワークの強化・交通結節機能の強化を推進します

【実施案】

- 地下鉄8号線（豊洲～住吉間）の延伸
- 区内各地区・江東湾岸エリアを結ぶバス路線の充実とバスターミナル整備
- 区東部を南北に結ぶ中量交通システムの導入
- コミュニティサイクルの導入推進
- 水上交通ネットワークの整備（水上バスステーション、水陸両用バス用スロープ整備）



コミュニティサイクルステーション

安全・安心で住み続けられる先進的な居住環境を創出します

【実施案】

- 地区計画の活用
- 先進的な環境技術の導入の推進
- 再生可能エネルギー・省エネルギー設備、エコマテリアルの導入促進
- LCCO₂※に配慮した建設計画



マイクロ水力発電

低炭素社会のモデルとなる交通システムを誘導します

【実施案】

- 人流と物流のバランスのとれた交通計画の推進
- 電気自動車用急速充電器設置の推進
- 水素エネルギーの導入・活用、水素ステーション設置の推進



水素ステーション

※ LCCO₂：ライフサイクル CO₂ の略で、建築物の建設から運用、解体まで全ての工程に伴い発生する二酸化炭素のこと。